

第4回海水・生活・化学連携シンポジウム

<http://www.swsj.org/wakatekai/index.html>

日本海水学会若手会

本行事は、学術交流、および東日本大震災の風化防止を目的としたシンポジウムです。第1回(2014年)を岩手県一関市および陸前高田市で、第2回(2015年)を宮城県石巻市、第3回(2016年)を福島県郡山市で開催してきました。開催の様子は若手会ホームページ(<http://www.swsj.org/wakatekai/index.html>)にて掲載されております。本年度は岩手県宮古市で開催することとなりました。従前の講演会・交流会・見学会に加えて、今回は小学生を対象とした理科教室を開催いたします。是非とも多くの方に本シンポジウムの趣旨をご理解いただき、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。なお、本シンポジウムで生じた余剰金はすべて東北復興支援のために寄附させていただきます。

主 催：日本海水学会若手会

協 賛：依頼中

日 時：平成29年10月26日(木)～27日(金)

場 所：宮古市立重茂小学校、宮古市民文化会館

(宮古市立重茂小学校：〒027-0111 岩手県宮古市重茂2-12)

(宮古市民文化会館：〒027-0023 岩手県宮古市磯鶏沖2-22)

内 容：時間は変更の可能性があります。最新の情報は若手会ホームページで確認下さい。

10月26日(木) 理科教室(宮古市立重茂小学校)・交流会

10:00 開会

16:00 終了

18:00 交流会

10月27日(金) 講演会・見学会

9:25 開会

9:30 講演1 「・・・演題 問合せ中・・・」

宮古市立新里小学校 校長 遠藤 耕生 氏

10:10 講演2 「光り輝く三陸を目指して～三陸鉄道の復興と三陸の未来～」

三陸鉄道株式会社 代表取締役社長 中村 一郎 氏

11:00 ポスター発表

12:30 昼食

13:30 講演3 「東日本大震災・宮古市の復興状況と課題(仮)」

宮古市企画部復興推進課 課長 岩間 健 氏

14:30 田老地区の視察、三陸鉄道(予定)

(防災集団移転を選択し整備を進めた高台からの眺望、津波遺構第一号「たろう観光ホテル」のガイドツアー(マスコミ非公開の映像)、賑わい創出を目指すまちなか整備(区画整理地内)の状況、三陸鉄道などを予定)

18:00 終了・解散

発表申込方法：ポスターによる研究発表を広く募集いたします。若手会ホームページから発表申込書および要旨のフォーマットをダウンロードして、ホームページ（推奨）またはメールにて下記お問い合わせ先までご提出下さい。発表の申し込みは2017年9月22日（金）まで、要旨の提出は2017年9月29日（金）までをお願いいたします。

参加費：講演会 3,000円（主催・共催・協賛団体会員）、4,000円（非会員）

交流会 調整中

見学会 調整中

※本務地が岩手県内の方は講演会参加費を無料とさせていただきます。また、学生は講演会参加費を1,000円とさせていただきます。

参加申込方法：2017年9月29日（金）までに、ホームページ（推奨）またはメールにて下記お問い合わせ先までご提出下さい。

参加費振込先：事前振込にご協力ください。2017年10月9日（月）までに下記までお振込み下さい（振込手数料は申込者負担でお願いいたします）。

【ゆうちょ銀行もしくは郵便局で手続きする場合】

記号・番号：10290-94752031 日本海水学会若手会

【上記以外の金融機関からお手続きする場合】

ゆうちょ銀行 店番 028 普通 口座番号 9475203 日本海水学会若手会

申込先・問合せ先：日本海水学会若手会（第4回海水・生活・化学連携シンポジウム担当）
室蘭工業大学大学院工学研究科 山中真也
（公財）塩事業センター海水総合研究所 中村彰夫（申込受付担当）
メール：wakatekai@swsj.org